

夢に  
向かって  
前進!

パナソニックエイジフリー介護チェーン京都

## 社長さんに聞きました。

志高く、ゆとりと笑顔のある暮らしをお届けしている、各地のエイジフリー介護チェーンの方々をご紹介します。

株式会社大井製作所  
大井和子社長様

週末は、無農薬野菜作りや魚釣りに没頭しています。大自然の中に、身をゆだねると体中に気が満ちてきます。

今回は、京都府京都市で京都店を展開されている株式会社大井製作所の大井和子社長様にインタビューさせていただきました。

## ご縁のあった方を笑顔にしたい！

大井製作所は、大正9年創業の義肢装具製造販売会社です。義肢装具を製造販売していく上で、せっかく良い装具を作ったとしても、お客様の生活全体を考えていかなければ、本当の意味で満足していただけないのでは？と痛感していました。そんな時、エイジフリーと出会い、理念に共感し、このサービスが提供できれば、住環境の改善を含めたトータルケアができると考え、パナソニックエイジフリー介護チェーン京都店をオープンいたしました。

私が常日頃、信念とし、スタッフに伝えていることに、「会社の利益は、お客様が喜ばれた結果であることを自覚する。毎日、自分達を待っていてくださるお客様がいてくださることに感謝し、期待以上の仕事をするよう心がける」というものがあります。

## 「笑顔のためには、300%の力で頑張る」その原動力

私は、人との縁やいかなる出来事も、すべて、「有り難い意味」があると考えています。それは、これまでの人生経験を通し実感してきたことです。35才の時、最愛の主人を亡くし、周りの多くの方々に助けられ、励まされたおかげで今日があります。そして、この仕事を通じて、多くの方と出会い、お客様の喜びに触れるたびに、「世界中のすべての人を幸せにするのは無理でも、せめて、ご縁があり、出会った方の人生を幸せにするお手伝いがしたい」という思いが、私の中に湧きあがってきました。その思いは現在も増す一方です。

他にも、近江商人の「なべぶた」の話に感動し、大きく影響を受けています。その内容は、「商いは物を売るのではなく、物に心をつけて売るもの」だということ。このお話を聞いてから、物(商品)に、誠意や心意気や情報など、『おまけをつける商い』をしようと心に強く誓いました。

これまで以上にこの思いを実現するべく、「ご縁あって、ご来店いただいたお客様にもっと喜んでいただけるためにできることは何か？」と考え、今年から、新たなサービスとして、フットケアやマッサージの施術の提供を始めました。また、お店で対応できないようなご要望の場合(医療行為など)は、情報だけでもご提供できるように、ご紹介できる病院の情報などを集め、出来る限りご満足いただけるような工夫を心がけています。

留まることなく、これからも、一人でも多くの方の幸せに貢献できるよう、走り続けます。

大井社長の「人を幸せにしたいという」思いに感動しました。ありがとうございました。(譜久村)